

## 研究実施に関する情報公開

この研究は琉球大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の承認を得て実施します。この研究では、患者さんのカルテに記載された臨床データを研究資料として使用させていただきます。患者さんには臨床データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、研究対象者となる患者さんは研究実施されることに拒否することができます。その場合は産科婦人科スタッフ又は、下記問い合わせまでご連絡下さい。研究に参加することに拒否された場合でも、不利益が生じることはございません。

<b>研究課題名：</b> 子宮頸癌に対して根治的放射線治療後に局所遺残、再発を認め子宮摘出術を施行した症例の臨床病理学的検討(後方視的観察研究)
<b>研究期間：</b> 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会承認後～平成30年12月31日
<b>対象材料：</b> 診療記録(カルテ)情報
<b>目的：</b> 子宮頸癌に対して根治的放射線治療後に局所遺残、再発を認めた症例に対する子宮摘出術の有効性、及び臨床病理学的検討(後方視的観察研究)
<b>研究対象：</b> 2007年5月から2018年5月の期間に、当科で子宮頸癌に対して根治的放射線治療を行うも局所遺残、再発を認め子宮摘出術を行った症例
<b>研究に用いる情報の種類：</b> 診療録(カルテ)から、年齢、進行期、組織型、治療内容、摘出検体の病理所見、再発の有無 など。
<b>方法：</b> 研究対象となる患者さんの診療記録(カルテ)より、上記の情報を収集します。 この調査研究ではお名前、住所、電話番号、カルテ番号等の個人を特定できるような情報は伏せられたまま情報を集計しますので、あなたのプライバシーは厳重に守られます。
<b>問い合わせ：</b> 琉球大学医学部附属病院 産科婦人科医局 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 Tel:098-895-1177 Fax:098-895-1426 <b>【研究責任者】</b> 琉球大学大学院医学研究科 女性・生殖医学講座 教授 青木 陽一